

〈技術トピックス〉

光カメラリンクケーブル

カメラリンクとは、産業機械や監視システム等で使用される、デジタルカメラと画像処理ボード間を接続する伝送方式の規格である。当社は、従来使われているメタルケーブルの置き換えができる、光アクティブケーブル技術による光カメラリンクを商品化した。本商品は、規格最大速度の85 MHz動作時に10 mを超える長距離伝送が可能であり、メタルケーブルでは困難な、高速性と長距離伝送確保の両立を実現している。高速部品実装機や各種外観検査装置といった産業用機械をはじめ、交通・医療・セキュリティ・放送などの各種映像監視・制御システムへの適用など、高精度デジタルカメラの用途を格段に広げることができると考えている。

■特長

- ・最大ピクセルクロック速度85 MHz動作、伝送距離10 m以上
- ・軽量、細径なケーブル
- ・光電変換部はMDR/SDRコネクタ[※]内に内蔵され、従来と同じ接続形態を実現
- ・光ファイバと電線の複合ケーブルのためPoCL (Power over Camera Link)に対応
- ・光ファイバは繰返し屈曲による劣化が少なく、可動部配線の長寿命化を実現
- ・EMC性に優れ、外来雑音耐力が向上

※ MDR/SDRコネクタ カメラリンク規格で決められた角型コネクタ

(クラウドコミュニケーションズ事業推進室 畔上)



図1 外観



図2 接続形態

表 主な仕様

項目	数値
最大伝送距離	100 m
最大クロック速度	85 MHz
消費電力	0.8 W (Typ.)

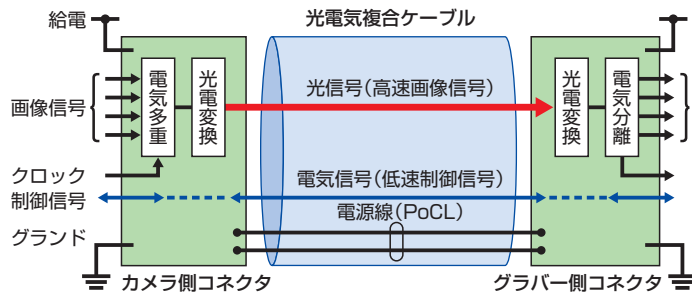


図3 ブロック図

[お問い合わせ]

新規事業推進センター

TEL : 043-484-1612 FAX : 043-481-1210

E-mail : wwwadmin@fujikura.co.jp